

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 2 年 12 月 25 日

住 所 埼玉県さいたま市大宮区桜木町四丁目199番地3

県内企業等の名称 株式会社 日さく

代 表 者 氏 名 代表取締役社長 若林直樹

株式会社 日さく

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社は経営理念である「伝統的な技術と最新の技術で我が国のみならずグローバルな展開を図り幸福な社会づくりに貢献していきます。」に基づき行動し、地域社会の発展に貢献する。
この考え方は持続可能な開発目標(SDGs)と同じ方向を目指すものであり、社員一人ひとりが誠実に事業活動に取り組むことにより、SDGsの達成に貢献していく。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	事業所の電気使用量および水使用量の削減 電気使用量:322,261kwh/年(2019年度実績) 水使用量:1,718m ³ /年(2019年度実績)	<2030年に向けた指標> 電気使用量の削減(前年度比):3%、水使用量の削減(前年度比):3% <取組開始3年後に向けた指標> 電気使用量の削減(前年度比):3%、水使用量の削減(前年度比):3%
社会	社会貢献活動としての防災井戸設置及び美化活動への参加 <2020年の数値> 防災井戸設置:2本 美化活動への参加:4回/年 延べ26人	<2030年に向けた指標> 防災井戸設置:8本、美化活動への参加:10回/年 延べ50人 <取組開始3年後に向けた指標> 防災井戸設置:4本、美化活動への参加:6回/年 延べ35人
経済	仕事と生活の調和及び多様性、健康経営の強化、女性活躍の推進 時間外:平均時間外労働 227時間/年(2019年度実績) <2020年の数値>女性技術者:6.5%、女性管理職:3.6%、高齢者:5.6%、健康診断再検査受診率:67.3%	<2030年に向けた指標> 時間外労働削減(前年度比):3%、女性技術者:10%、女性管理職:8%、高齢者:10%、健康診断再検査受診率:100% <取組開始3年後に向けた指標> 時間外労働削減(前年度比):3%、女性技術者:8%、女性管理職:5%、高齢者:7%、健康診断再検査受診率:80%

【記載留意点】

- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は原則として数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。